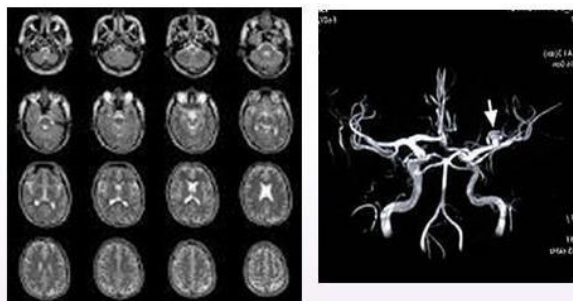


あたまだって健診が必要です

年齢とともに「あたま（脳）」も年をとります。
徐々に日常の生活にいろいろな障害を来してくる
こともあります。

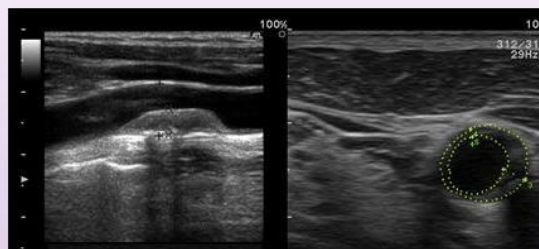
脳ドックでは、自覚症状のない脳梗塞（無症候性
脳梗塞）をはじめ、脳出血、くも膜下出血などの
重篤な脳疾患を起こす前に脳の中に潜む様々な危
険因子を調べていきます。

オプション検査として、認知障害の早期発見（認
知障害の疑い）を目的とした「もの忘れ検査」を
実施しています。



MRI

MRA



頸動脈超音波検査



中部ろうさい病院 予防医療センター

脳ドックのご案内



日本脳ドック学会認定施設

中部ろうさい病院 予防医療センター

〒455-8530
名古屋市港区港明1-10-6 電話対応
電話 052 (652) 5511 平日
FAX 052 (651) 5567 13:30-16:30
<http://www.chubuh.rofuku.go.jp>

脳ドック検査項目

基本項目

- 身体計測（身長・体重・BMI・体脂肪）
- 血圧測定
- 安静心電図検査
- 尿検査
- 血液検査
- MR検査（MRI・MRA）
- 頸動脈超音波検査
- 血圧脈波伝播速度（CAVI）
- 神経内科医師による結果説明

価格表

※ 下記の金額は全て税込料金です

脳ドック 単独コース （人間ドック併用時）	44,000 円 (33,000 円)
人間ドック + 脳ドック	79,200 円 (46,200 円 + 33,000 円)
もの忘れ検査（オプション）	3,300 円

主な検査内容	検査目的
MRI 検査	脳梗塞・脳腫瘍・脳出血の有無 発症間もない脳梗塞の病変や小さな梗塞などもはっきりと映し出せます
MRA 検査	くも膜下出血・脳動脈瘤の有無 動脈硬化が進行して血流が細くなっている血管を発見したり、動脈瘤を発見することができます
頸動脈超音波検査	動脈硬化（粥状硬化）や血管の狭窄の有無を調べます
血圧脈波伝播速度（CAVI）	動脈の詰まりや動脈の硬さを調べます
採血検査	将来の動脈硬化進展に関連する危険因子（糖尿病・脂質異常症・慢性腎臓病・脂肪肝など）の有無を調べます



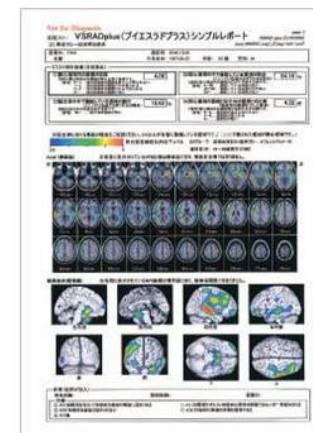
オプション

（脳ドック併用のみ）

もの忘れ検査

- ❖ もの忘れプログラム
- ❖ VSRAD
- ❖ 認知機能検査

※50歳以上の方のみが対象です
※**健康診断**の年毎のみとなります



VSRAD

早期アルツハイマー型痴呆診断支援システムでMRI検査より海馬傍回の萎縮の程度を調べます

認知機能検査（MMSE）

認知機能や記憶力を簡便に測定できる11の項目からなる検査です

中部ろうさい病院 予防医療センター

〒455-8530
名古屋市港区港明1-10-6 電話対応
電話 052 (652) 5511 平日
FAX 052 (651) 5567 1330-1630